

SSDAC24642

64 x スーパーサンプリングDACキット 操作マニュアル

2018/08/31 Version 0.00

SLDJ 合同会社

(C) SLDJ Co., All Rights Reserved

●重要説明事項および免責事項（必ずお読みください）

- ・ 本キットの使用により直接的、間接的に被害、損害を被ったとしても一切補償しません。
- ・ 組み立てに失敗した場合や、使用中に故障した場合でも、交換、保証、返金などには応じられません。
- ・ 十分注意して開発を行なっていますが、設計ミスやバグがないことの保証はありません。
- ・ 回路、使用部品、基板、ソフトウェアなどは予告なく変更することがあります。

●最新情報・ソフトウェア入手先

トランジスタ技術ウェブサイト

<http://toragi.cqpub.co.jp/>

●別途必要なもの

- ・パソコン（USB 接続音源）
- ・RCA ケーブル
- ・パワーアンプ、ヘッドホンアンプ
- ・スピーカー、イヤホン

●主な仕様

項目	内容	備考
方式	64倍スーパーサンプリング方式	
入力	USB	
	I2S	PH1コネクタより入力（注1）
出力（注2）	Lチャンネル	J14
	Lチャンネル反転	J15
	Rチャンネル	J12
	Rチャンネル反転	J13
対応フォーマット	44.1kHz/16bit～96kHz/24bit	
搭載モード	3次スプラインモード	
	2次スプラインモード	
	1次直線補間モード	
	0次ホールド（補間なし）モード	
	フルエンシモード	
	下位1ビット $\Delta\Sigma$	すべてのモードでON/OFF可
FPGA	10M04SCEC8G（アルテラ）	USB Blasterにより書換え可

（注1） PH1 コネクタより I2S を入力する場合は Amanero COMBO384 を外してください。

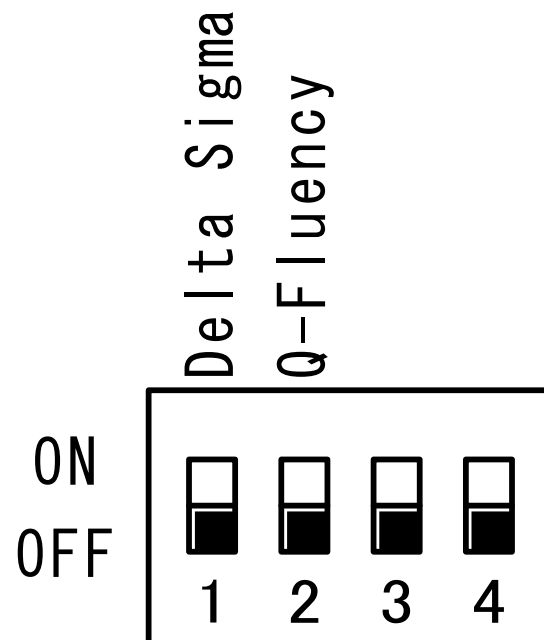
（注2） 出力は通常 J14（L チャンネル），J12（R チャンネル）をお使いください。

●ディップスイッチ設定

- ・ディップスイッチ S1, S2 により動作を設定します。
- ・通常は下図のデフォルト設定（すべて OFF 側）でお使いください。



S 1



S 2

- MUTE

ON すると出力を MUTE（無音）します。

- MONO

ON すると出力がモノラルになります。



- Delta Sigma



ON すると下位 1 ビットの $\Delta \Sigma$ が ON になります。（全モード共通）



- Q-Fluency



ON するとフルーエンシモードになります。（SSM0,1 よりも優先される）

・SSM0, SSM1 の設定

SSM0 SSM1
  3次スプラインモード

SSM0 SSM1
  1次直線補間モード

SSM0 SSM1
  2次スプラインモード

SSM0 SSM1
  0次（補間なし）モード

●LED 表示

- ・電源や信号の状態に応じて次の LED が点灯します。

リファレンス	色	信号	備考
D1	黄	Amanero COMBO384 3.3V	通常点灯
D7	緑	+12V入力	通常点灯
D8	青	-12V入力	通常点灯
D10	緑	MUTE	出力MUTEで消灯
D11	黄	$\Delta \Sigma$	$\Delta \Sigma$ ONで点灯
D9	赤	clip1	出力クリップで点灯 (R)
D12	赤	clip0	出力クリップで点灯 (L)

- ・Amanero COMBO384 入力信号のサンプリング周波数に応じて次の LED が点灯します。

リファレンス	サンプリング周波数			
	44.1kHz	48kHz	88.2kHz	96kHz
D2 (F0)	●		●	
D6 (F1)		●	●	
D5 (F2)				●
D4 (F3)				
※●は緑点灯				

●FPGA のアップデート（書き換え）

- ・SSDAC 基板 A1 コネクタ（10P ボックスピンヘッダ）に USB Blaster を接続して FPGA のアップデートや書き換えを行なうことができます。
- ・操作方法については ALTERA Quartus Prime 等、書き込みに使用するソフトウェアのマニュアルを参照してください。